

Global Leaders Program

GLP説明資料

一橋大学社会学部

グローバル・リーダーズ・プログラム (GLP)

2023年11月

説明全体の概要

1. 担当教員
2. GLPの基本情報
3. 修了要件
4. GLP科目
5. モデルケース
6. 応募の手順
7. よくある質問集

GLP担当教員

GLP担当教員

来年度からは新しい先生が担当されます。
詳細については追って公表されます。

乞うご期待！

GLPでできること

活発に、イベントなどを企画したり、
自分の周りのネットワークを
広げたい。

グローバルに活動したい。
留学だけでなく、国内でも様々
な背景を持っている人々と
交流したい。

英語や他の言語をしっかり
身に付けたい。授業で、
その言語を活用して自分
の意見や考えを述べるよう
になりたい。

就職活動などで、英語で教育
を受けてきた、国際的に活動
していることをアピールしたい。

とにかく学部時代を充実させたい。
少し違う授業を経験してみたい。



GLP基本情報

GLPってなに？

なぜGLPに入るとどのようなメリットがある？

一橋大学のGLP

商学部 渋沢スカラープログラム

経済学部 グローバル・リーダーズ・プログラム

法学部 グローバル・リーダーズ・プログラム

社会学部 グローバル・リーダーズ・プログラム

1. 英語や外国語での授業
2. 留学が原則(※)
3. GLP修了後、証明書を授与

一橋GLP卒業生としての
自信と英知

社会学部GLPの目的

グローバルな市民社会で活躍する人材、幅広いおよび多様な視点から社会を見ることができる学生を育てます。

自ら活動できるように、学生の新しいアイディアや企画が実現できるプログラムです。大学の中でも新しい、国際的な経験ができる環境です。

地球社会の隅々で活躍する企業人、国際機関職員、研究者、ジャーナリストなどを育成します。

2024年度、**12名程度**の学生を受け入れる予定です。

(過去の応募人数:2023年度:18名、2022年度:11名、2021年度:18名、2020年度:19名、2019年度:17名、2018年度:15名、2017年度:21名)

社会学部GLPの特徴

1. 英語に限らず様々な外国語で授業を受け、実践的で質の高い語学能力を身につける
2. 英語での文献検索や論文執筆、ディスカッション能力を高める
3. 「企画と実践」(自分でレクチャーやイベントを企画する)
4. 長期海外留学と短期海外研修 (※)

GLP修了要件

GLP修了証書を受け取るために、満たさなくてはならない条件

修了要件

GLPプログラムを修了するために、以下の条件を満たすことを前提とする

1. GLPコア科目を含め、GLP指定科目36単位を(卒業単位要件124単位内から)取得すること
2. 4ヶ月以上の海外留学をすること
(ただし、国費留学生や海外での長期滞在経験がある場合には免除される場合がある。また、感染症等の状況や世界情勢にもよる。)
3. 他の社会学部卒業要件を全て果たすこと

GLP修了要件

要件	単位数
【GLPコア科目】 GLPセミナーI(2年生)→ 4単位 GLPセミナーIIAとB(3・4年生)→ 各2単位:計4単位 企画と実践IまたはII(4年生)→ 各2単位(両方履修也可)	10単位～
海外留学(4ヶ月以上)中に取得した単位からの互換 ＋ 【GLP指定科目群】 ・社会学部が提供する英語開講科目や外国語による原典講読 ・法・商・経済学部が提供するGLP指定科目 ・国際交流科目 ・全学共通教育の中級・上級語学科目	26単位～
計	36単位～

GLP科目

コア科目、GLP指定科目など

GLPコア(必修)科目

2年	3年	4年
GLPセミナーⅠ (通年4単位)	GLPセミナーIIA (2単位) 留学	GLPセミナーIIB (2単位) 企画と実践 ⅠまたはⅡ (各2単位)

＊ ＊ コア科目は全部英語で行われます ＊ ＊

コア:GLPセミナー

GLP学生限定:2~4年生(留学前と留学後)

GLP I(基礎科目:2年生対象)は通年、月曜4限

GLP II(発展科目:3・4年生対象、Aは春・夏、Bは秋・冬)は月曜3限

GLP I(基礎科目2年生)では、英語の文献の選び方、英語のプレゼンの仕方、英語の論文の書き方の基礎を学習します。

GLP II(発展科目3・4年生)では、留学の準備も兼ね、また留学経験も活かして、より高度な英語での議論や発表方法を習得します。



コア：企画と実践

発展科目(4年生)、企画と実践Ⅰ(春・夏)、Ⅱ(秋・冬) 木曜日3限

内容：自分でパネル・ディスカッションやレクチャー等を企画し実践する。
ⅠとⅡの両方を履修することも可

2020年のテーマ： 「COVID 19」「Online communications」

2021年のイベント： 「What does “Shining Women” mean?」「Disability as an Ability」

2022年のイベント： 「Social Media and Propaganda」「Forced Migration: voices in Japan」

準備： テーマ → 招待したい講師 → 日程、会場など → チラシ作り、広報

当日： 会場の準備 → 講演会の進行 → 録画、録音など

後日： GLPホームページ用のレポート・動画作成 → まとめの小論文

GLP修了要件

要件	単位数
【GLPコア科目】 GLPセミナーI(2年生)→ 4単位 GLPセミナーIIA・B(3・4年生)→ 各2単位:計4単位 企画と実践IまたはII(4年生)→ 各2単位(両方履修も可)	10単位～
海外留学(4ヶ月以上)中に取得した単位からの互換 +	26単位～
【GLP指定科目群】 ・社会学部が提供する英語開講科目や外国語による原典講読 ・法・商・経済学部が提供するGLP指定科目 ・国際交流科目 ・全学共通教育の中級・上級語学科目	
計	36単位～

2023年度GLP指定科目（例）

※ 来年度は変更になる可能性あり

社会学部	他学部・国際交流・全学共通科目
Introductory Seminar to Social Research in English Topics in Global Studies Topics in Social Sciences	全学共通教育：ドイツ語、フランス語、ロシア語、スペイン語、中国語、朝鮮語、アラビア語、ラテン語の中級・上級
Gender and Japanese Society Media Research Methods Social Psychological Perspectives on Health	法学部：EU Law, Contemporary Issues in Anglo-American Law, International Law, 私法とグローバリゼーション
English Skills for Social Sciences Topics of Modern and Contemporary History	商学部：Special Topics on Accounting and Finance, Special topics on Management and Marketing, Intermediate course in Management / Marketing / Accounting / Finance, etc.
発信英語力	国際交流科目：World Affairs A/B, Japanese Society A,
社会思想史原典講読 社会文化論原典講読	全学部共通：SIGMA online Global Active Learning
Cultural Psychology Political Communication	

モデルケース

GLP学生として、どのようなことができるの？



ジェンダー問題に関心ある。
研究者になることを目指して、
長期にアメリカ留学に行きたい。
5年一貫プログラムにも挑戦してみたい。

専門科目を多角的に学ぶために

過去の例であり、
現在は開講されて
いない科目もあり

1年	
2年	GLPコア科目：GLPセミナーⅠ（4単位）、海外短期調査（4単位） GLP指定科目：朝鮮語中級（2単位）、English Skills for Social Sciences（2単位）、 Topics in Social Sciences I, II, III（計6単位） 計：18単位
3年 前半	GLPコア科目：企画と実践Ⅰ（2単位） GLP指定科目：Academic Skills and Student Development（2単位）、Special Topics in Social Sciences D（2単位） 計：6単位
留学	アメリカ・ヴァージニア大学（2セメスター間） ジェンダーやエスニシティ論を学ぶ 計：22単位
4年 後半	GLPコア科目：GLPセミナーⅡ（計4単位）、企画と実践Ⅱ（2単位） GLP指定科目：地球社会特別演習Ⅱ（2単位） 計：8単位 GLP単位：54単位 ※それに加え、5年一貫プログラムの単位（16単位）



卒業後は記者になって、世界のニュースを
日本に向けて発信したい。
東南アジアの雰囲気が好きなので
交換留学先もタイにしたい。

ジャーナリズムを中心に

過去の例であり、現在は開講されていない科目もあり

1年	
2年	GLPコア科目（GLPセミナー、4単位） GLP指定科目：World Affairs（2単位）、Topics in Global Studies IA（2単位） 短期海外調査（マレーシア・オイルパーム農園、4単位） 計：12単位
3年	GLPコア科目（GLPセミナー、2単位） GLP指定科目：Media Research Methods（2単位） 留学：タイ タマサート大学 Bachelor of Journalism and Mass Communication（24単位） 計：28単位
4年	GLPコア科目（GLPセミナー、2単位＋企画と実践、2単位＝4単位） GLP指定科目：Special Topics in Social Sciences（2単位） 計：6単位 GLP単位：46単位

応募の手順

応募したい！どうすればいい？

出願資格

以下の(1)～(5)をすべて満たすこと:

- (1) 2024年1月1日現在一橋大学社会学部に在籍し、
2024年4月に2年次に進級予定の社会学部生
- (2) 在学中に長期留学を希望している学生
(既に留学生の場合等を除く、感染症の状況や世界情勢も加味する)
- (3) 「社会学部グローバル・リーダーズ・プログラム修了書」の取得を
希望する学生
- (4) 1年次に受講した導入科目が不合格となっていない学生
(導入科目で「F」を取っている学生はGLPに合格する可能性は極めて低い)
- (5) 英語での学習、討論、論文執筆のスキル習得に真摯な意欲を有する学生

これからのスケジュール

日程	
12月4日(月)～	社会学部のホームページから出願資料2点をダウンロードし、パソコンで記入する
12月11日(月)～ 1月4日(水)	manaba上の「グローバル・リーダーズ・プログラム」のレポート機能で社会学部GLP出願受付にオンラインで提出
1月12日(金)	第1次審査(書類選考)の結果をCELSの掲示板で確認
1月15日(月)～31日(水)	第2次審査(オンライン面接試験)
2月13日(火)	第2次審査の結果をCELSの掲示板で確認
3月15日(金)	最終合格者発表



在学生の皆さんへ

[サイトトップ](#) > [在学生の皆さんへ](#)

在学生の皆さんへ

在学生共通

大学院生向け

- ▶ 社会学研究科授業情報
- ▶ 長期履修学生制度
- ▶ 学位論文関連

在学生の皆さんへ

在学生共通

[社会調査士（キャンディデイト）・専門社会調査士（キャンディデイト）資格申請に関するお知らせ（提出期限：10月14日）](#) [2022/09/30]

[9月卒業（修了）生対象：社会調査士資格申請に関するお知らせ（提出期限：9月9日）](#) [2022/08/26]

[大学院社会学研究科・社会学部3、4年生対象英語研修プログラムAcademic English for Advanced Graduate](#)

学部生向け

卒業論文関連

[卒業論文の提出方法について（社会学部学生のみ）－2023年3月卒業予定者へ－](#) [2022/11/29]

その他

[2023年度 社会学部生向け英語スキル科目“English Skills for Social Sciences”受講者募集のお知らせ](#) [2023/08/28]

[外国人学生が共に学ぶ Introductory Seminar on Social Research in English \(A\)（2023年秋冬学期）の開始（7月31日×切）](#) [2023/07/18]

[2023年度社会学部新入生ガイダンス動画 公開](#) [2023/03/10]

[グローバル・リーダーズ・プログラム（GLP）出願資料について](#) [2022/11/28]

[自主学習サポート教材について](#) [2021/04/12]

<http://www.soc.hit-u.ac.jp/>

<https://glp.soc.hit-u.ac.jp/>

出願資料2点
（出願書と志望理由書）は
12月4日（月）から
ダウンロード 可

日本語または英語で
パソコンで作成し、提出する

2024年度一橋大学社会学部 「グローバル・リーダーズ・プログラム」 出願書				受験番号	記入しないこと
氏名	フリガナ				
	自国語表記				
	ローマ字表記	Family name,	First	Middle	
学籍番号			性別	☐ 男 ☐ 女	
生年月日	年 月 日		年齢	才	
国籍			留学生区分	☐ 国境 ☐ 私費 ()	
現住所	〒		写真貼付欄 1. 最近3ヶ月以内に撮影した、正面向、上半身、脱帽の写真を枠内に正しく貼ること。 2. 写真の裏面に学籍番号・氏名を記入すること。 3. 貼付する写真のサイズは縦4cm×横3cmとする。		
電話番号					
学歴 (小学校から もれなく記入 すること。)	在学期間 (西暦)		学校名 (所在地)		
	年 月入学 年 月卒				
外国語に関する 試験・ 検定等 (英検やレイ スメントテスト は除く)。 必要科目を 明記すること。	試験・検定等の名称 (TOEFL、TOEIC、英検、仏検、中検など)		級・スコア等		受験時期 (西暦)
					年 月
					年 月
資格・ 受賞歴・ 経験など					

昨年度から新しく提出が求められている出願書です

自分で撮影したデジタル写真の貼付けで大丈夫です

2024 年度 一橋大学社会学部
グローバル・リーダーズ・プログラム (GLP) 志望理由書
(You can write in English, if you wish)

氏名	ふりがな				
	自国語 表記				
	ローマ字 表記				
Email		学籍 番号		第二 外国語	

なぜ GLP に入りたいのか、GLP から学びたい・得たいことを踏まえて志望動機を述べてください。
また、卒業後に GLP で得た経験をどう活用できると考えているか、述べてください。

一橋大学のメールアドレスを
記入してください。

自分の思い、考え、意見などを
しっかり書いてください。
成績だけでなくやる気も重視します。

社会科学において、特に興味を持っている問題について述べてください。また、これからどのようなことについて研究していきたいか、専門にしたいと考えているテーマもあわせて述べてください。

漠然でも大丈夫です。

自己 PR を自由に書いてください。
(例：趣味、部活、印象に残っている出来事、現在までの社会活動（ボランティア、アルバイト等）)

自分の強みをしっかり
アピールしましょう

現在までの海外経験（留学、滞在など）および日本語以外の言語能力（英語含む。TOEFL 等の資格試験成績、自己判断による能力（読む・話す・書く・聞く能力）等）について述べてください。

TOEFL などの資格試験成績があれば、
こちらに書いてください。

第2次審査(オンライン面接)について

第1次審査に合格した場合、メールで日時を通知します
(1月12日(金)の予定)

2023年1月15日(月)～31日(水)の日中は空けておくこと

面接は主に英語で行います

15分～20分程度で、出願書の内容について話し、自己PRして頂きます

審査基準

- 1) 出願書と志望理由書の内容
- 2) 面接試験
- 3) 1年次の成績(出願書類の一部として要提出)
- 4) 日本語以外の語学能力

よくある質問

Q1) 私は小学生の時に2年間海外で暮らしましたが、
長期留学にいかなくてはなりませんか？

A1) はい。小学生時代の家族同伴での海外経験と、大学での留学経験は全く異なります。原則的に長期海外留学はGLP修了要件の一つです。
(ただし国費留学生は色々な制約があり、留学は必須ではありません。)

Q2) 留学先は自分で自由に選ぶことができますか？

A2) できます。具体的な手続きや奨学金などに関しては、学内の国際教育交流センターが相談にのってくれます。

Q3) 感染症の状況や世界情勢によっては海外留学できないかもしれませんが、その場合でも修了要件を満たせるのでしょうか？

A3) 満たすことができるような単位設計になっています。
また今後、プログラムの更なる拡充も検討しています。

Q4) 1年次に受けた英語テストの点数があまりよくなかったのですが・・・

A4) GLPの選抜は英語の点数だけで決めるわけではありません。ただし、コア科目は全て英語で行いますので、「英語を絶対に習得したい！」という強い意志が必要です。

Q5) 在学中に別の資格取得も目指しています。GLPとの両立は可能でしょうか？

A5) 自分自身の時間管理や意思の強さにもよりますが、既に教職免許や国家公務員試験、公認会計士試験との両立を果たした先輩GLP学生もいます。

Q6) 留学の時期は決まっていますか？

A6) 3年次か4年次の間であればいつでも選べます。先輩の中には、4年次で留学して5年生で卒業した学生もいます。

ここまで全てを見ても
分からないその他の質問は
↓のメールまで

メール: glp@soc.hit-u.ac.jp